

プログラム

会長講演

8月3日[⊕] 9:40-10:30

第1会場 [大会議場]

座長：濱中 喜代 (岩手保健医療大学 看護学部)

『未来の看護学教育を描く』

任 和子 (京都大学大学院医学研究科)

特別講演

8月3日[⊕] 10:40-12:00

第1会場 [大会議場]

座長：任 和子 (京都大学大学院医学研究科)

『ゴリラと学ぶ人間の未来』

山極 壽一 (京都大学 総長)

教育講演

教育講演 1

8月3日㊥ 13:10-14:20 第1会場 [大会議場]

座長：吾妻 知美 (京都府立医科大学 医学部)

『看護の実践力を育てるカリキュラム設計 -パフォーマンス評価をどう活かすか-』

西岡加名恵 (京都大学大学院教育学研究科)

教育講演 2

8月3日㊥ 13:10-14:20 第2会場 [A]

座長：矢田 貴子 (堀川病院)
内藤知佐子 (京都大学医学部附属病院)

『京都花街に学ぶ人材育成』

西尾久美子 (京都女子大学 現代社会学部)

教育講演 3

8月4日㊥ 9:00-10:20 第1会場 [大会議場]

座長：西田 直子 (京都先端科学大学 健康医療学部)

『看護教育への提言『賢い患者』の視点から』

山口 育子 (認定NPO法人 ささえあい医療人権センター COML)

教育講演 4

8月4日㊥ 10:40-12:00 第3会場 [B-1]

座長：山下 八重子 (明治国際医療大学 看護学部)

『VRの看護応用：VR認知症体験を通して醸成するperson-centered care』

下河原忠道 (株式会社シルバーウッド)

シンポジウム

シンポジウム 1

8月3日㊥ 14:30-16:20

第1会場 [大会議場]

『未来の看護学教育を描くーカリキュラムを開発するー』

座長：池西 静江 (Office Kyo-Shien)

岡山 寧子 (同志社女子大学 看護学部)

「未来の看護学教育を描くカリキュラム開発の視点 ー指定規則の改正を迎えその活用をどう図るかー」

シンポジスト：吉田 文子 (佐久大学 看護学部)

「地域包括ケアを見据えた看護系単科大学における多職種連携教育 ー実習フィールドを活用したクリニカルPEの試みー」

シンポジスト：大塚真理子 (宮城大学 看護学部)

「授業改革からカリキュラム開発へ」

シンポジスト：水方 智子 (パナソニック健康保険組合立 松下看護専門学校)

シンポジウム 2

8月4日㊥ 13:40-15:40

第1会場 [大会議場]

『未来を担う人材育成』

座長：林 優子 (関西医科大学 看護学部・看護学研究科)

井川 順子 (京都大学医学部附属病院)

「未来を担う看護学生の役割移行を支援しキャリア・ビジョンを育み発展させる取り組み」

シンポジスト：安酸 史子 (関西医科大学 看護学部・看護学研究科)

「対応が難しいと感じる看護学生や新人看護師の理解と、効果的な対応方法のコツ」

シンポジスト：川上ちひろ (岐阜大学 医学教育開発研究センター)

「施設間の人材交流によって成しえた中堅看護師の育成と成果 ～京都府看護職連携キャリア支援事業への参加から～」

シンポジスト：高松 満里 (市立福知山市民病院)

理事会企画

理事会企画 1 8月3日⊕ 14:30-16:00 第2会場 [A]

看護ハナマル先生模擬授業

教育活動委員会

理事会企画 2 8月3日⊕ 13:10-14:40 第3会場 [B-1]

教育実践を研究にするためのワークショップ【入門編】

研究推進・研究助成委員会

理事会企画 3 8月3日⊕ 15:00-16:20 第3会場 [B-1]

はじめての論文投稿 - 私の修士論文の投稿体験から

編集委員会

理事会企画 4 8月4日Ⓜ 9:00-10:20 第3会場 [B-1]

看護学教育の質向上に向けた教育環境に関する調査 中間報告

実態調査プロジェクト委員会

理事会企画 5 8月4日Ⓜ 10:00-10:20 第4会場 [B-2]

研究助成対象成果発表

「日本語版Mentors' Competence in Clinical Mentoring of Nursing Students (MCI) の開発」

研究推進・研究助成委員会

理事会企画 6 8月4日Ⓜ 10:30-12:00 第4会場 [B-2]

教育実践を研究にするためのワークショップ【実践編】

研究推進・研究助成委員会

理事会企画 7

8月4日㊥ 13:10-14:40 第4会場 [B-2]

ナーシング・サイエンスカフェ
看護ってどんな仕事？－高校生による看護研究発表－

広報・渉外・社会貢献委員会

理事会企画 8

8月4日㊥ 10:30-11:50 第7会場 [F]

教育現場における倫理的課題について：問題の共有と対応策の検討について（交流集会）

倫理委員会

理事会企画 9

8月4日㊥ 12:00-13:00 第9会場 [H]

看護学校が被災したら：災害支援対策委員会調査報告2

災害支援対策委員会

市民公開講座

市民公開講座

8月4日㊥ 10:30-12:00

第1会場 [大会議場]

座長：寺尾 正子 (近畿高等看護専門学校)
石束 佳子 ((専) 京都中央看護保健大学校)

『バカボンパパに学ぶ苦悩の人間学

～「わかってたまるか！」に隠された語りの本当の意味と医療者の立ち位置～』

佐藤 泰子 (京都大学)

文部科学省・厚生労働省合同特別企画

8月4日㊥ 13:10-15:00

第3会場 [B-1]

『これからの看護教育行政』

座長：池西 静江 (Office Kyo-Shien)
豊田久美子 (京都看護大学)

■ 文部科学省企画

「大学における看護学教育の充実に向けた情報提供」

杉田由加里 (文部科学省 高等教育局医学教育課 看護教育専門官)

■ 厚生労働省企画

「厚生労働省における看護行政の動向 ～これからの看護基礎教育への期待～」

関根小乃枝 (厚生労働省 医政局 看護課)

共催セミナー

共催セミナー 1

8月3日[⊕] 12:10-13:00 第2会場 [A]

『指定規則改正に向けたカリキュラムの評価と改善, ファシリテーション』

中井 俊樹 (愛媛大学 教育・学生支援機構)

『教育効果を高めるアイスブレイク』

内藤知佐子 (京都大学医学部附属病院)

共催：株式会社医学書院

共催セミナー 2

8月3日[⊕] 12:10-13:00 第3会場 [B-1]

座長：藤野 ユリ子 (福岡女学院看護大学)

『主体的学習態度を身につけるシミュレーション教育』

野島 敬祐 (京都橘大学 看護学部)

共催：株式会社京都科学

共催セミナー 3

8月3日[⊕] 12:10-13:00 第4会場 [B-2]

座長：豊田 久美子 (京都看護大学)

『看護学教育モデル・コア・カリキュラムに位置づけられた漢方医療教育の試み』

梶谷 佳子 (京都橘大学 看護学部)

共催：株式会社ツムラ

共催セミナー 4

8月3日[⊕] 12:10-13:00 第5会場 [C-1]

座長：池西 静江 (Office Kyo-Shien)

『ツリーとマップからはじめる！カリキュラム評価と開発』

佐藤 浩章 (大阪大学全学教育推進機構 教育学習支援部)

共催：株式会社照林社

共催セミナー 5

8月3日(土) 12:10-13:00 第6会場 [C-2]

座長：小野寺 俊幸（一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

『送電線の電磁波って危ないの？ -WHOの見解を紹介します-』

大久保千代次（一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター）

共催：一般財団法人電気安全環境研究所

共催セミナー 6

8月4日(日) 12:10-13:00 第3会場 [B-1]

座長：大須賀 順（株式会社メディックメディア 看護系第一編集部）

『データを駆使した客観的な学習・国試対策指導法』

塚本 恭正（岩手医科大学看護学部 看護専門基礎講座）

共催：株式会社メディックメディア

指定交流セッション

指定交流セッション 1

8月4日⑩ 9:00-10:20

第5会場 [C-1]

臨床判断力を高めるコンセプトを基盤にした学習活動

企画代表者：奥 裕美 (聖路加国際大学)

指定交流セッション 2

8月4日⑩ 14:50-15:40

第4会場 [B-2]

「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」の活用に向けて
－大学における活用状況と活用例－

企画代表者：小山真理子 (日本看護系大学協議会 看護学教育評価検討委員会 委員長)

交流セッション

交流セッション 1

8月3日⑨ 13:30-14:50

第6会場 [C-2]

出張！高齢者ケアの教師塾 in Kyoto
生活者として高齢者を理解する「気づき」と「わかり方」を育む

企画代表者：牛田 貴子 (湘南医療大学 保健医療学部)

交流セッション 2

8月3日⑨ 13:30-14:50

第7会場 [F]

基礎教育から現任教育への継続した看護職の人材育成
～急性期病院で臨床教員制度を導入しての成果と課題～

企画代表者：望月 美穂 (北里大学病院 看護部)

交流セッション 3

8月3日⑨ 13:30-14:50

第8会場 [G]

健康と病いの語り (DIPEX-Japan) の患者の語り (ナラティブ) から何を学ぶか
Part 8 – 語りの教育的活用の事例報告 –

企画代表者：森田 夏実 (東京情報大学 看護学部 /
特定認定非営利活動法人 健康と病いの語りディパックス・ジャパン)

交流セッション4

8月3日[⊕] 13:30-14:50 第9会場 [H]

ボランティア活動に学生は何を求めどのような成果を得ているのか
教科外活動の意義を考える

企画代表者：加藤 重子 (広島文化学園大学 看護学部)

交流セッション5

8月3日[⊕] 13:30-14:50 第10会場 [I]

看護学生の看護学実習に関わる臨地実習指導者と教員の本音
－学生が学ぶ意欲のもてるよりよい実習環境を提供するために－

企画代表者：泉澤 真紀 (旭川大学保健福祉学部 保健看護学科)

交流セッション6

8月3日[⊕] 13:30-14:50 第11会場 [J]

実践につながる看護技術教育
－「対象者の状態に合わせて使う」ことの意味をどう教授するか

企画代表者：福岡 美紀 (島根大学医学部 基礎看護学講座)

交流セッション7

8月3日[⊕] 13:30-14:50 第12会場 [K]

沖縄県の看護専門学校5校の「教師の協同」によるアクティブラーニング型授業づくりへの
組織的取り組み

企画代表者：緒方 巧 (梅花女子大学看護保健学部 看護学科)

交流セッション8

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第6会場 [C-2]

VR学習システムを活用したシミュレーション教育の試み

企画代表者：林 静子 (富山県立大学 看護学部)

交流セッション9

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第7会場 [F]

～医療安全教育を促進するもの、阻むもの～
どうする、これからの医療安全教育？見直そうカリキュラム！

企画代表者：内田 宏美 (天理医療大学 医療学部)

交流セッション 10

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第8会場 [G]

プロセスレコードによる気がかりな臨床指導場面の再評価

企画代表者：平山香代子（亀田医療大学 看護学部）

交流セッション 11

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第9会場 [H]

看図アプローチを用いた看護教育

企画代表者：菊原 美緒（防衛医科大学校医学教育部 看護学科）

交流セッション 12

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第10会場 [I]

経験を通して一緒に考えよう！
受け持ち患者との関係構築に困難を感じている看護学生にどう関わるか

企画代表者：佃 真理子（関西医科大学大学院看護学研究科 博士前期課程）

交流セッション 13

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第11会場 [J]

グローバル化の中で求められる国際看護の基礎をどう育てるか②
外国人の医療場面の困難と看護学生への期待

企画代表者：大植 崇（兵庫大学看護学部 看護学科）

交流セッション 14

8月3日[⊕] 15:00-16:20 第12会場 [K]

シミュレーション教育は期待を裏切らない！～AI Simの挑戦～
「あなたならこのシナリオどう教えますか？」

企画代表者：藤野ユリ子（福岡女学院看護大学 看護学部）

交流セッション 15

8月4日[⊕] 9:00-9:50 第4会場 [B-2]

看護技術教育における触譜の利用

企画代表者：鈴木 泰博（名古屋大学大学院 情報学研究科）

交流セッション 16 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**6**会場 [C-2]

看護学教育・モデル・コアカリキュラムの基盤を形成にむけた放射線看護教育モデルの実践

企画代表者：富澤登志子（弘前大学大学院 保健学研究科）

交流セッション 17 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**7**会場 [F]

学生が学び方を学びつつ看護実践能力を育成する授業構築プロセス

企画代表者：徳本 弘子（埼玉県立大学 看護学科）

交流セッション 18 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**8**会場 [G]

看護学教育の質保証に向けた妥当性のある授業評価策定を考える

企画代表者：大島 弓子（豊橋創造大学保健医療学部 看護学科）

交流セッション 19 8月4日㊥ 9:00-10:00 第**9**会場 [H]

つなげる看護教育 ～臨地で働く看護師の育成をめざして～

企画代表者：大谷 弘恵（パナソニック健康保険組合立 松下看護専門学校）

交流セッション 20 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**10**会場 [I]

精神看護学におけるシミュレーション教育の現状と課題

企画代表者：守村 洋（札幌市立大学 看護学部）

交流セッション 21 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**11**会場 [J]現任教育におけるナラティブアプローチの実践とその成果
ー私が大切にしている看護実践の探求ー

企画代表者：福田 敦子（神戸大学大学院 保健学研究科）

交流セッション 22 8月4日㊥ 9:00-10:20 第**12**会場 [K]“多重課題対応力”の育成に、どんな工夫をしていますか？
～統合実習前の“多重課題シミュレーション演習”への取り組み～

企画代表者：進藤 弘美（東京警察病院 看護専門学校）

交流セッション 23

8月4日㊥ 10:30-11:50

第5会場 [C-1]

アクティブラーニングのしくみづくり

企画代表者：服部 律子 (奈良学園大学保健医療学部 看護学科)

交流セッション 24

8月4日㊥ 10:30-11:50

第6会場 [C-2]

基礎看護技術教育における動画教材の活用と評価
～動画による技術習得状況の評価について考える～

企画代表者：山住 康恵 (共立女子大学 看護学部)

交流セッション 25

8月4日㊥ 10:30-11:50

第8会場 [G]

教養ゼミにおけるアクティブラーニング：
いかにアカデミック・スキルズと看護学は融合させられるのか

企画代表者：柴野 裕子 (秀明大学 看護学部)

交流セッション 26

8月4日㊥ 10:30-11:50

第9会場 [H]

米国マイアミ大学での看護師教育における
公衆衛生看護学分野シミュレーション教育の日本への適用の可能性

企画代表者：Yui Matsuda (University of Miami)

交流セッション 27

8月4日㊥ 10:30-11:50

第10会場 [I]

体験学習を深める効果的な「発問」のコツ

企画代表者：高橋 平徳 (愛媛大学教育・学生支援機構 教職総合センター)

交流セッション 28

8月4日㊥ 10:30-11:50

第11会場 [J]

基礎看護教育における「触れるケア」の実践
～看護マッサージと商業的マッサージの比較から安全を考える～

企画代表者：岡本佐智子 (東都大学幕張ヒューマンケア学部 看護学科)

交流セッション **29** 8月4日㊿ 10:30-11:50 第**12**会場 [K]

「臨地実習で“看護技術を支える要素”は活かされているのか」
～学生のアンケート結果から見えること～

企画代表者：片野 裕美（東京警察病院 看護専門学校）

交流セッション **30** 8月4日㊿ 13:10-14:10 第**7**会場 [F]

大学間連携によるIPEの実際

企画代表者：松本 賢哉（京都橘大学 看護学部）

交流セッション **31** 8月4日㊿ 13:10-14:10 第**8**会場 [G]

授業研究：看護があふれる授業 ～若手看護教員のあなたへ～

企画代表者：蔵谷 範子（国際医療福祉大学小田原保健医療学部 看護学科）

交流セッション **32** 8月4日㊿ 14:20-15:40 第**5**会場 [C-1]

時代や地域を超えて通用する「看護の力」を身につけるカリキュラムを目指して

企画代表者：原 朱美（関西医科大学 看護学部）

交流セッション **33** 8月4日㊿ 14:20-15:40 第**6**会場 [C-2]

授業研究と看護教員・実習指導者の成長を結ぶ
～今だからこそ、授業リフレクションをあらためて考える～

企画代表者：目黒 悟（藤沢市教育文化センター）

交流セッション **34** 8月4日㊿ 14:20-15:40 第**7**会場 [F]

「あなたならどうこたえますか？」
～臨地実習で倫理的ジレンマを抱いた学生へのかかわり～

企画代表者：岡田 純子（京都橘大学 看護学部）

交流セッション 35

8月4日㊥ 14:20-15:40 第8会場 [G]

看護学実習における学生のリアリティに寄り添う実習指導 とらえの相違をふまえて

企画代表者：古都 昌子 (鳥取看護大学)

交流セッション 36

8月4日㊥ 14:20-15:40 第9会場 [H]

看護系大学におけるメンタリングFDを体験しよう
ーメンタリングガイドブックを活用してー

企画代表者：合田 友美 (宝塚大学 看護学部)

交流セッション 37

8月4日㊥ 14:20-15:40 第10会場 [I]

学習者中心の看護学実習：EBN実習にループリックを導入して

企画代表者：宮原 香里 (佐久大学 看護学部)

交流セッション 38

8月4日㊥ 14:20-15:40 第11会場 [J]

看護学教育分野における自己調整学習研究の現状と展望

企画代表者：徳永なみじ (愛媛県立医療技術大学保健科学部 看護学科)

交流セッション 39

8月4日㊥ 14:20-15:40 第12会場 [K]

看護実践能力の育成のために統合分野では何を統合すべきか

企画代表者：野崎真奈美 (順天堂大学 医療看護学部)

交流セッション 40

8月4日㊥ 15:10-15:40 第3会場 [B-1]

特定行為に係る看護師の研修制度 ～どう基礎教育につなげるか～

企画代表者：今村 仁美 (厚生労働省 医政局 看護課)

一般演題（口演）

第1日目 8月3日^土

学生理解

13:10-14:10

第4会場 [B-2]

座長：泊 祐子（大阪医科大学 看護学部）

O-4-1-1 看護学生による高齢者との世代差言語の理解とコミュニケーションの関連

○高野 真由美

川崎市立看護短期大学 看護学科

O-4-1-2 看護技術修得困難な学生が用いる学習方略

○加藤 治実¹、三吉 友美子²

¹日本福祉大学看護学部 看護学科 ²藤田医科大学保健衛生学部 看護学科

O-4-1-3 退院後、医療的ケアの必要な児及び家族に対する学生の認識

－小児病棟実習後の学生の所感から－

○恵 和枝¹、仲地 ひとみ²、垣花 美智江³

¹那覇市医師会 那覇看護専門学校 ²こども医療センター・南部医療センター

³沖縄リハビリテーションセンター病院

O-4-1-4 看護学実習前の学生に対する構成的グループ・エンカウンターの試み

○上野 妙子

ベルランド看護助産大学校

継続教育・教育プログラム1

14:15-15:15

第4会場 [B-2]

座長：生野 繁子（九州看護福祉大学看護福祉学部 看護学科）

O-4-2-1 4年制大学看護学科での感染症予防のための免疫学教育への一提言

○神崎 秀嗣^{1,2}

¹秀明大学看護学部 専門基礎分野 ²千葉大学大学院医学研究院 環境生命医学

O-4-2-2 A県内一般病院における身体拘束の実態調査から大学教育と臨床現場の共有を図る

○星河 純子¹、梅原 里実²、大澤 幸枝^{1,2}

¹高崎健康福祉大学保健医療学部 看護学科 ²高崎健康福祉大学 看護実践開発センター

O-4-2-3 看護継続教育において学習者の学習意欲を高めた要因

－卒後研修「たちばなSIM」を通して－

○野島 敬祐、マルティネス 真喜子、梶谷 佳子

京都橘大学 看護学部

O-4-2-4 学生の自習を促す教育プログラムの教育補助員が自覚した成長と学力の向上について

○大脇 万起子

滋賀県立大学 人間看護学部

座長：中村 尚美（京都府公立大学法人 京都府立医科大学附属病院）

O-4-3-1 看護専門学校における新人教員を育成する組織文化

○寺田 さとみ¹、吾妻 知美²

¹元京都府立医科大学 保健看護学研究科 ²京都府立医科大学大学院 保健看護学研究科

O-4-3-2 職場サポート強化による新人看護師研修プログラムの検討

○鞆総 淳子

獨協医科大学埼玉医療センター 看護部

O-4-3-3 新人看護師の看護技術不足に対するプリセプターの指導プロセス

○佐藤 花子、布施 淳子

山形大学大学院医学系研究科 看護学専攻

O-4-3-4 職場適応困難な新人看護師に対しての看護師長の認識と行動

○吉永 典子

近江八幡市立総合医療センター

座長：平木 民子（香川県立保健医療大学 看護学科）

O-5-1-1 シミュレーションを用いた多職種連携教育効果の検証 －退院支援のシナリオを用いて

○大植 崇、大植 由佳

兵庫大学看護学部 看護学科

O-5-1-2 看護系大学生のタブレット端末の使用実態と活用向上に向けた課題

○齋藤 史枝、木内 千晶、勝野 とわ子、土田 幸子、甲斐 恭子

岩手保健医療大学

O-5-1-3 看護シミュレーション教育の動向についての文献検討

○前田 留美¹、岩本 由美²、岡谷 恵子³

¹東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 看護キャリアパスウェイ教育研究センター

²広島文化学園大学 看護学部 ³一般社団法人 日本看護系大学協議会

O-5-1-4 退院調整場面を焦点化した多職種協働・地域連携教育の検討： IPEを意識した臨床実習導入教育

○柳原 清子、南 香奈、岡本 理恵、津田 朗子

金沢大学保健学系 看護科学

座長：中西 純子（愛媛県立医療技術大学 保健科学部）

O-5-2-1 看護師養成所における「看護研究の教育」の現状と教員の意識

○渋谷 友紀¹、古都 昌子²

¹札幌市立大学 看護学部 ²鳥取看護大学 看護学部

O-5-2-2 看護系大学教育におけるタブレット端末利用状況向上に向けた基礎的研究教員のタブレット端末活用状況の実態

○甲斐 恭子、土田 幸子、勝野 とわ子、木内 千晶、齋藤 史枝

岩手保健医療大学

O-5-2-3 カード構造化法による授業リフレクションに関する研究 －繰り返し行うことによる意識の変化－

○安藤 恭子¹、貝瀬 雅弘²、目黒 悟³

¹医療法人立川メディカルセンター 晴麗看護学校 ²新潟県病院局業務課 県立看護専門学校設立準備班
³藤沢市教育文化センター

O-5-2-4 カード構造化法による授業リフレクションに関する研究 －看護教員の寄せるまなざしの変化に焦点を当てて－

○山本 智美¹、貝瀬 雅弘²、目黒 悟³

¹晴麗看護学校 ²新潟県病院局業務課 県立看護専門学校設立準備班 ³藤沢市教育文化センター

座長：長家 智子（佐賀大学医学部 看護学科）

O-5-3-1 カード構造化法による看護教員の授業リフレクションに関する研究 －精神看護学実習を通して－

○榎田 和江¹、知久 祥子¹、永井 睦子²、目黒 悟³

¹深谷大里看護専門学校 ²独協医科大学 SDセンター ³藤沢市教育文化センター

O-5-3-2 精神看護学実習の時期の違いによる看護学生のポジティブな感情への影響

○佐藤 敦子、林 君江、浅香 真由巳、加藤 重子

広島文化学園大学看護学部 看護学科

O-5-3-3 実習前半の精神看護学実習における看護学生のネガティブな感情への影響因子

○林 君江、佐藤 敦子、浅香 真由巳、加藤 重子

広島文化学園大学看護学部 看護学科

O-5-3-4 ルーブリックを用いた臨地実習指導を行う看護教員の教授活動自己評価

○小川 宣子¹、竹中 泉²

¹摂南大学 看護学部 ²オフィス タケナカ

第2日目 8月4日㊦

継続教育・教育プログラム2

13:10-14:10 第5会場 [C-1]

座長：増田 美恵子（順天堂大学 医療看護学部）

O-5-4-1 看護職の社会的責任から導出される看護専門職教育への新たな示唆

○山田 恵子¹、中島 美津子²

¹東京医療保健大学大学院 看護学研究科 ²東京医療保健大学東が丘・立川看護学部 大学院看護学研究科

O-5-4-2 地域活動における認知症への対応を学びあうシミュレーション学習教材の開発

○永田 亜希子¹、石丸 美奈²、鈴木 悟子²、佐藤 太一³、坂井 文乃²

¹東都大学幕張ヒューマンケア学部 看護学科 ²千葉大学大学院 看護学研究科

³千葉大学大学院看護学研究科 博士前期課程

O-5-4-3 新人看護師指導に伴う実地指導者の経験についての探索的因子分析

○土井 智生^{1,2}、畠中 香織³、河井 伸子⁴、清水 安子⁴

¹大阪医科大学看護学部 看護学科 ²大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 博士後期課程

³関西医科大学看護学部 看護学科 ⁴大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻

O-5-4-4 バーチャルリアリティ (VR) を活用した、新たな看護教育プログラムのモデル開発のための調査報告

○小池 武嗣

聖隷クリストファー大学 看護学部

看護技術教育

13:10-14:10 第6会場 [C-2]

座長：清水 安子（大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻）

O-6-1-1 母性看護における基本的技術習得のための自己練習上の学習ニーズ

○黒澤 範子、衣川 さえ子、吉田 亜希子

東京医療保健大学東が丘・立川看護学部 看護学科

O-6-1-2 母性看護の基本的技術習得における自己練習のための動画教材の開発

○吉田 亜希子、衣川 さえ子、黒澤 範子

東京医療保健大学東が丘・立川看護学部 看護学科

O-6-1-3 乳児と母親が模擬患者として参加する小児看護学技術演習における実践報告

○西田 千夏¹、合田 友美¹、中尾 幹子²

¹宝塚大学看護学部 看護学科 ²宝塚大学 助産学専攻科

O-6-1-4 指圧およびマッサージ手技の効果の検討 －基礎看護技術教育への導入の可能性を探る－

○立石 和子、大沼 由香、岡田 康平、菊地 真、木村 涼子、金野 明子、青野 都、井上 美恵子、石川 恵子、平尾 由美子

仙台赤門短期大学 看護学科

座長：福井 里佳（慶應義塾大学 看護医療学部）

O-9-1-1 看護師教育の技術項目の卒業時の到達状況に関する統合的文献レビュー

○鈴木 登志美¹、中村 小百合²、齊藤 茂子³

¹公益社団法人地域医療振興協会 さいたま看護専門学校 ²学校法人浅ノ川学園 金沢看護専門学校
³前東京工科大学

O-9-1-2 エコーによる膀胱内尿量計測に関する教育プログラムの開発と看護系教員を対象とした評価

○松本 勝¹、真田 弘美^{2,3}

¹東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座イメージング看護学
²東京大学大学院医学系研究科附属 グローバルナーシングリサーチセンター
³東京大学大学院医学系研究科 老年看護学/創傷看護学分野

O-9-1-3 看護師学校養成所2年課程（通信制）学生のリスク感性に必要なコンピテンシーに対する認識と関連要因

○高見 清美

大阪滋慶学園

O-9-1-4 日本の看護系大学における留学生入学試験のための英語試験活用の現状

○那須 潤子、鈴木 ひとみ、西田 直子

京都先端科学大学健康医療学部 看護学科

座長：石井 範子（北海道科学大学保健医療学部 看護学科）

O-10-1-1 学生参画型授業設計による認知症カフェ運営・参加者による授業評価 ～主体的に生きる場づくり～

○加藤 重子、風間 栄子、今坂 鈴江、空本 恵美、林 君江、進藤 美樹、岡田 京子、
浅香 真由巳、山内 京子、土肥 敏博

広島文化学園大学 看護学部

O-10-1-2 精神の健康と遊び ー精神看護学での体験型学習導入の効果ー

○大沼 幸子

東京有明医療大学看護学部 看護学科

O-10-1-3 看護専門学校の国際看護における異文化理解 ～海外の看護大学の教員交流会を実施した学びを活用して～

○児玉 善子¹、木村 緑²、中野 珠枝²、恩地 瞳²

¹一般社団法人 看護教育支援協会 ²パナソニック健康保険組合 松下看護専門学校

O-10-1-4 看護学生に対する終末期の看護教育の評価と検討

○江藤 美和子¹、山田 忍²

¹ベルランド総合病院 看護部 ²ベルランド看護助産大学校

座長：小松 万喜子（愛知県立大学 看護学部）

O-11-1-1 看護学実習に臨む学生のレディネス把握に向けた教授活動

○内田 佳代

群馬医療福祉大学看護学部 看護学科

O-11-1-2 A看護大学におけるスピリチュアルケア実習での学生の学び

○山口 道子¹、中谷 啓子²、本郷 久美子¹、永田 英子^{1,3}、平野 美理香^{1,4}

¹三育学院大学看護学部 看護学科 ²銀座ストレスクリニック ³東京衛生病院 牧師部 ⁴東京衛生病院 看護部

O-11-1-3 看護学生のインシデント要因に関する文献検討

○菅谷 周子¹、茅島 江子²

¹船橋市立看護専門学校 ²秀明大学

O-11-1-4 看護師等養成所の実習受け入れ施設における実習指導の実態に関するWEB調査

○小山田 恭子¹、池西 静江²、中西 亜紀³、三浦 友理子¹、井戸 有美⁴

¹聖路加国際大学大学院 看護学研究科 ²日本看護学校協議会 ³高槻市医師会看護専門学校 ⁴東京共済病院

座長：佐々木 幾美（日本赤十字看護大学 看護学部）

**O-12-1-1 サービス・ラーニングの効果についての研究
～看護学生の「健康まちづくり」参画を通じて～**

○戸渡 洋子、荒木 善光

熊本保健科学大学保健科学部 看護学科

**O-12-1-2 模擬患者へのフィジカルアセスメントにおける学生の学び
～ラーニング・アシスタントからの支援を通して～**

○内田 亜里沙¹、中橋 苗代²、梶谷 佳子²、岡田 純子²、岩崎 真子²、渡邊 有紀²

¹市立大津市民病院 ²京都橘大学

O-12-1-3 地域住民を模擬患者としたフィジカルアセスメント演習において看護学部1回生が行った問診と学び

○岩崎 真子、岡田 純子、梶谷 佳子、中橋 苗代

京都橘大学 看護学部

O-12-1-4 看護教育における学生の主体性を育む臨地実習に関する文献検討

○内田 浩江

姫路大学看護学部 看護学科

一般演題（示説）

第1日目 8月3日[⊕]

学生理解

13:10-14:10 第13会場 [宴会場さくら]

座長：細田 泰子（大阪府立大学大学院 看護学研究科）

- P-1-1 看護学生における講義期間中のワーク・ライフ・バランスの実態**
○梶谷 薫、北出 千春
田北看護専門学校
- P-1-2 発達障害および発達障害の疑いのある大学生への支援事例に関する文献検討
－看護学生の支援への示唆－**
○岸 央子、古田 雅俊
中京学院大学 看護学部
- P-1-3 看護学生の学習動機づけに影響を及ぼす要因
－1年次から4年次までの縦断的研究における男女別比較－**
○佐藤 美佳
日本赤十字秋田看護大学
- P-1-4 看護基礎教育における発達障害のある学生の現状と課題に関する文献検討**
○清水 暁美
順正高等看護福祉専門学校
- P-1-5 看護系短期大学学生のコミュニケーション・スキル
－ENDOCOREs尺度を用いた質問紙調査から－**
○徳珍 温子、津田 右子、山東 純子、林 資子
大阪信愛学院短期大学 看護学科
- P-1-6 看護教員が認知する看護学生の退学要因**
○今崎 順子¹、森田 敏子²、上田 伊佐子²
¹徳島県鳴門病院附属看護専門学校 ²徳島文理大学大学院 看護学研究科
- P-1-7 男子看護学生の学校生活に関する文献検討**
○奥山 幸子、廣澤 紀代
京都府医師会看護専門学校

授業設計

13:10-14:10 第13会場 [宴会場さくら]

座長：定廣 和香子（札幌市立大学 看護学部）

- P-2-1 慢性疾患患者の回復生理過程を図式化した教材の開発と検証
－2型糖尿病に焦点を当てて－**
○小田嶋 裕輝¹、古都 昌子²
¹名古屋市立大学大学院 看護学研究科 ²鳥取看護大学 看護学部

P-2-2 アクティブ・ラーニングで展開した地域医療の課題における学生の思考の変化

○末次 典恵

宮崎大学医学部 看護学科

**P-2-3 PDCA思考過程の定着を目指した学校保健の授業設計とその評価
ーリフレクションペーパーの活用を通してー**

○諏澤 宏恵

京都光華女子大学健康科学部 看護学科

P-2-4 在宅看護過程の対象理解を深める授業設計と評価

○安部 安恵¹、浅野 みち代²、岩下 恵美子³、野口 昌美⁴、大原 恵美⁵、成塚 三恵⁶、馬場 淑恵⁷、道屋 純子⁸、黒田 るみ⁹、徳本 弘子¹⁰

¹戸田中央看護専門学校 ²深谷大里看護専門学校 ³前上福岡看護学院 ⁴春日部市立看護専門学校

⁵晃陽看護栄養専門学校 ⁶埼玉医科大学附属総合医療センター看護学校 ⁷帝京高等看護学院

⁸蕨戸田医師会看護専門学校 ⁹人間総合科学大学 ¹⁰埼玉県立大学

**P-2-5 実習で活用できる老年看護学における看護過程の授業設計
～評価基準の明確化と目標到達状況の把握～**

○野口 昌美¹、阿部 安恵²、道屋 純子³、平塚 厚子⁴、成塚 三恵⁵、石橋 佳子⁶、河野 美貴⁷、馬場 淑恵⁸、黒田 るみ⁹、徳本 弘子¹⁰

¹春日部市立看護専門学校 ²戸田中央看護専門学校 ³蕨戸田医師会看護専門学校 ⁴深谷大里看護専門学校

⁵埼玉医科大学附属総合医療センター看護学校 ⁶東京医薬専門学校 看護師科設立準備室

⁷さいたま市立高等看護学院 ⁸非常勤 ⁹人間総合科学大学 ¹⁰埼玉県立大学

**P-2-6 看護教育における漢方に関する学修内容の提案
ー看護学生の漢方についてのイメージと臨床データの比較からー**

○清水 夏子¹、松井 聡子²

¹福岡県立大学 看護学部 ²元福岡県立大学 看護学部

教授方略 1

13:10-14:10 第 13 会場 [宴会場さくら]

座長：半場 江利子 (地方独立行政法人京都市立病院機構 京都市立病院)

P-3-1 現代の看護基礎教育に求められる教育方法に関する文献検討

○吉岡 由喜子

太成学院大学看護学部 看護学科

**P-3-2 EPA看護師候補者に対する学習支援
ー日本の社会保障制度や生活習慣の理解に向けてー**

○角谷 あゆみ、宮良 淳子

中京学院大学看護学部 看護学科

**P-3-3 避難所で分娩が開始した産婦への分娩介助シミュレーション演習での学び
ー助産師学生の自由記述データ分析ー**

○礪山 あけみ¹、坪田 明子²、渋谷 えみ³、小野 加奈子³

¹上智大学総合人間科学部 看護学科 ²元上智大学総合人間科学部 看護学科

³茨城キリスト教大学看護学部 看護学科

P-3-4 母性看護にTBLを導入して ～主体的学習に影響を及ぼす要因を考える～

○吉田 裕子、吉岡 友香子
京都府立医科大学医学部 看護学科

**P-3-5 「看護の統合と実践」におけるOSCEの評価
－第一看護学科と第二看護学科の学生評価の違い－**

○江村 恭子¹、小園 由味恵²
¹広島市立看護専門学校 ²安田女子大学

P-3-6 A看護専門学校における臨地実習を終えた学生のコミュニケーション技術の向上の実態と課題

○原田 浩二
国際医療福祉大学小田原保健医療学部 看護学科

教育評価 1

13:10-14:10 第 13 会場 [宴会場さくら]

座長：吉田 澄恵 (東京医療保健大学 千葉看護学部)

**P-4-1 フィジカルアセスメント演習における看護学部1回生の学び
－高齢模擬患者との関わりを通して－**

○梶谷 佳子、岡田 純子、中橋 苗代、岩崎 真子
京都橘大学看護学部 看護学科

P-4-2 看護系大学生の食事介助経験の有無が食事介助演習からの学びに与える影響

○原田 清美、關戸 啓子
京都府立医科大学医学部 看護学科

P-4-3 成人看護学実習前後における3年次看護学生の模擬患者画像観察後の記述内容の変化

○光木 幸子、葉山 有香、田村 沙織、小笠 美春、天野 功士、當目 雅代
同志社女子大学

**P-4-4 医科系大学における段階的多職種連携教育の評価 (第1報)
～チーム医療実践能力に対する学生の自己評価～**

○澤田 いずみ、首藤 英里香、大日向 輝美
札幌医科大学保健医療学部 看護学科

P-4-5 A大学看護学生の学年進行に伴う知識・能力の獲得状況

○吾郷 美奈恵、高橋 恵美子、岡安 誠子、小田 美紀子、山下一也
島根県立大学看護栄養学部 看護学科

P-4-6 『ふり返しシート』を使った学生の「考える力」を涵養する試み

○楢山 委都子
一宮研伸大学 看護学部

座長：田村 由美 (日本赤十字看護大学 共同災害看護学専攻)

- P-5-1** 2週間継続的に自己の健康上の課題改善に取り組んだ学生の学び
ー成人看護学におけるTSMチャレンジでの体験
○山本 未央、角田 こずえ、角田 知穂、南川 雅子
帝京大学医療技術学部 看護学科
- P-5-2** 手術直後の観察時における看護学生の視点運動の傾向
○有澤 舞、村上 希
東京家政大学健康科学部 看護学科
- P-5-3** 母性看護学に協同学習を取り入れた効果
○木野 寛子¹、田尻 后子²、日隈 ふみ子²
¹大手前大学 新学部開設準備室 ²佛教大学保健医療技術学部 看護学科
- P-5-4** 学生の主体性を育む授業の工夫 ～母性看護学授業にTBLを導入して～
○吉岡 友香子、吉田 裕子
京都府立医科大学医学部 看護学科
- P-5-5** 高齢者に対する口腔ケア演習の構成内容の検討
○今野 あかね¹、鈴木 智子²
¹目白大学 ²創価大学
- P-5-6** 模擬患者 (SP) を導入したシミュレーション教育体験に関する成人看護学実習後の
学生の認識
○中本 明世¹、平賀 元美²、山中 政子³
¹甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 ²名古屋学芸大学 看護学部 ³天理医療大学 医療学部

座長：鈴木 琴江 (静岡県立大学 看護学部)

- P-6-1** 看護学実習における学生のリフレクションの効果と影響要因に関する文献検討
○小林 佳志子
獨協医科大学附属看護専門学校 三郷校
- P-6-2** 看護学生の実習達成感を導く実習の特徴と学生の内的変化に関する文献検討
○荻原 裕恵¹、梶井 文子²
¹医療法人社団翠会 成増高等看護学校 ²東京慈恵会医科大学医学部 看護学科
- P-6-3** 基礎看護学実習の体験前後における情動知能の変化
○加藤 志保子、寺山 範子
帝京大学医療技術学部 看護学科

P-6-4 看護学生の臨地実習における先延ばし行動に関連する要因の検討

－看護学生が臨地実習で感じる困難から－

○高松 理絵^{1,2}、松永 恵³

¹茨城キリスト教大学大学院 看護学研究科 ²茨城県立つくば看護専門学校 ³茨城キリスト教大学 看護学部

P-6-5 夜間実習の「経験学習シート」から見た学生の経験からの学び

○平塚 厚子¹、浅野 みち代²、野口 昌美³、大原 恵美⁴、岩下 美恵子⁵、黒田 るみ⁶、徳本 弘子⁷

¹深谷大里看護専門学校 ²深谷大里看護専門学校 ³春日部市立看護専門学校 ⁴晃陽看護栄養専門学校
⁵前上福岡高等看護学院 ⁶人間総合科学大学 ⁷埼玉県立大学

P-6-6 慢性期看護実習においてがん患者を受け持った学生の学び－レポートの分析より－

○上田 伊津代^{1,2,3}、山口 昌子¹、辻 あさみ¹、川井 美緒¹、寒川 友起子¹、池田 敬子¹、
宮嶋 正子²、鈴木 幸子³

¹和歌山県立医科大学 保健看護学部 ²武庫川女子大学 看護学部 ³四條畷学園大学 看護学部

P-6-7 基礎看護学実習1に対する研究の動向と課題

○石綿 啓子¹、柳田 徳美¹、高倉 裕美子¹、藤田 文子¹、鈴木 明美²

¹日本医療科学大学保健医療学部 看護学科 ²大東文化大学スポーツ健康学部 看護学科

継続教育 1

15:00-16:00 第 13 会場 [宴会場さくら]

座長：藤井 徹也 (豊橋創造大学保健医療学部 看護学科)

P-7-1 若年認知症者が捉える『就労』の意義と看護者側への教育の重要性について

○新山 真奈美

東京工科大学医療保健学部 看護学科

P-7-2 高齢者介護施設における看護師の看取りケアに対する感情

○広井 貴子

長岡崇徳大学看護学部 看護学科

P-7-3 意思疎通不可能な高齢者のより良い終末期ケアを目指すための教育プログラムの開発と効果検証

○谷口 由佳

神戸常盤大学保健科学部 看護学科

P-7-4 『認知症サポーター・介護予防研修』が受講者の認知症、認知症の人へのイメージに及ぼす変化

○浅香 真由巳、進藤 美樹、林 君江、今坂 鈴江、風間 栄子、加藤 重子、土肥 敏博、山内 京子
広島文化学園大学看護学部 看護学科

P-7-5 看護管理者が捉える看護実践能力向上の取り組み (第1報)

－看護実践能力向上に対する強み－

○水野 郁子、高橋 由起子、柿田 さおり、大橋 麗子、魚住 郁子、竹下 美恵子

岐阜大学医学部 看護学科

P-7-6 看護管理者が捉える看護実践能力向上の取り組み (第2報)

－看護実践能力向上に対する課題－

○大橋 麗子、魚住 郁子、水野 郁子、柿田 さおり、竹下 美恵子、高橋 由起子
岐阜大学医学部 看護学科

P-7-7 看護管理者が捉える看護実践能力向上の取り組み (第3報)

－看護実践能力向上に対する課題の解決方法－

○柿田 さおり、竹下 美恵子、大橋 麗子、水野 郁子、高橋 由起子、魚住 郁子
岐阜大学医学部 看護学科

その他

15:00-16:00 第13会場 [宴会場さくら]

座長：田邊 要補 (長岡崇徳大学 看護学部)

P-8-1 看護学実習前の個人情報保護に関する学習会からの学び－感想からの内容分析－

○中澤 洋子、納谷 知里、岩田 直美、中島 泰葉、山本 里美、作並 亜紀子、畑瀬 智恵美
名寄市立大学保健福祉学部 看護学科

P-8-2 看護基礎教育における研究倫理の教授内容－テキスト分析より－

○酒井田 由紀、山田 聡子
日本赤十字豊田看護大学 看護学部

P-8-3 看護学生の高齢者看護における倫理的課題に関する学び

－テキストマイニング分析を通して－

○熊谷 玲子、川久保 悦子、井上 映子
城西国際大学看護学部 看護学科

**P-8-4 看護基礎教育の学生と中堅看護師がともに事例分析する授業の教育効果
看護倫理学の遠隔授業を行って**

○古都 昌子¹、藤井 瑞恵²、矢野 祐美子²、田仲 里江²、守村 洋²、森川 由紀²、山本 勝則³、
坂東 奈穂美⁴、樋之津 淳子²、中村 恵子²

¹鳥取看護大学 看護学部 ²札幌市立大学 看護学部 ³天使大学 看護栄養学部 ⁴北海道文教大学 人間科学部

**P-8-5 スピリチュアルペインに関する看護文献のタイトルの変遷：
テキストマイニングによる分析**

○いとう たけひこ¹、丹後 キヌ子²、佐口 清美³

¹和光大学現代人間学部 心理教育学科 ²共立女子大学 ³神奈川工科大学

P-8-6 マンガに表現される学生の成長過程

○宮島 多映子
兵庫大学 看護学部

第2日目 8月4日㊤

教授方略3

10:30-11:30

第13会場 [宴会場さくら]

座長：中島 洋子 (久留米大学医学部 看護学科)

P-9-1 基礎看護学における日常生活援助技術の学習効果を導く教授方法 ービデオ映像の学習効果に関する文献検討ー

○塚本 咲子¹、梶井 文子²

¹東京都立広尾看護専門学校 ²東京慈恵会医科大学医学部 看護学科

P-9-2 先輩看護学生による周術期看護技術演習指導の学び

○石渡 智恵美、田中 樹、清野 純子

帝京科学大学医療科学部 看護学科

P-9-3 教員が演じた救急外来におけるフィジカルアセスメント実施場面を通じた学生の学び

○津本 優子、福間 美紀、宮本 まゆみ、坂根 可奈子、内田 宏美

島根大学医学部 看護学科

P-9-4 シミュレーション教育技法を用いた生活行動援助方法2の到達に関する実態調査

○小林 淳子、檀原 いづみ、池田 恵美子、棧敷 久美子、長尾 多美子

四国大学看護学部 看護学科

P-9-5 成人看護学における救急看護演習受講後の学び

○森岡 広美

大阪青山大学健康科学部 看護学科

P-9-6 看護学生の援助的人間関係形成のためのコミュニケーション技術向上における 模擬患者活用の学修効果と課題

○馬場 貞子、古田 桂子、野網 淳子、桑原 美和

大垣女子短期大学 看護学科

P-9-7 母性看護学実習におけるシナリオを用いたシミュレーション演習の評価

○高島 えり子、増田 美恵子、鈴木 紀子

順天堂大学 医療看護学部

教育評価2

10:30-11:30

第13会場 [宴会場さくら]

座長：永井 優子 (自治医科大学 看護学部)

P-10-1 看護基礎教育一年次における災害看護教育の効果 ー近年の災害をグループワークに用いてー

○小坂 未来、三浦 まゆみ

岩手医科大学 看護学部

P-10-2 1年次看護体験実習における学習効果の評価

○西田 直子¹、山下 敬²、鈴木 ひとみ¹、那須 潤子¹、村田 優子¹、和田 恵美子³

¹京都先端科学大学健康医療学部 看護学科 ²滋賀医科大学医学部 看護学科 ³四天王寺大学 看護学部

P-10-3 医科系大学における段階的多職種連携教育の評価（第2報）

～卒業生対象のフォーカスグループインタビュー～

○首藤 英里香、澤田 いずみ、大日向 輝美

札幌医科大学保健医療学部 看護学科

P-10-4 初年次フィールド体験実習における学習内容と学習意欲の変化との関連

○藤代 知美、小川 佳代、小林 淳子、渡部 光恵、池田 恵美子、笹賀 美代子、久保 幸子

四国大学看護学部 看護学科

P-10-5 看護基礎教育におけるアクティブラーニングの研究動向

○村上 大介

東北文化学園大学

P-10-6 大学1年前期に実施した地域看護学の教育効果

○野村 陽子、舘向 真紀、赤井 純子

岩手医科大学 看護学部

P-10-7 看護系大学生の在留外国人を対象とした「国際健康教室」の教育効果 第3報

○大植 由佳、大植 崇

兵庫大学看護学部 看護学科

臨地実習2

10:30-11:30

第13会場【宴会場さくら】

座長：屋宜 譜美子（元 了徳寺大学）

P-11-1 在宅看護学実習における実習環境や実習展開の違いによる学生への学びの影響

○菊池 有紀、塚原 ゆかり

湘南医療大学保健医療学部 看護学科

**P-11-2 学生の精神看護学への関心に影響する臨床指導者の接し方：
実習後の学生からの指導者評価による検討**

○川村 晃右、十倉 絵美、小西 奈美、松本 賢哉

京都橘大学看護学部 看護学科

**P-11-3 精神科急性期病棟と慢性期病棟での実習による学びの傾向：
学びのレポートに基づく検討**

○十倉 絵美、川村 晃右、小西 奈美、松本 賢哉

京都橘大学看護学部 看護学科

**P-11-4 分娩見学実習を通じた看護学生の学びのプロセス
－複線径路等至性アプローチを用いた分析－**

○伊東 美智子

神戸常盤大学保健科学部 看護学科

P-11-5 在宅看護学実習における実習展開と学生の学び (第1報)

○塚原 ゆかり、菊池 有紀
湘南医療大学保健医療学部 看護学科

P-11-6 老年看護実習において看護学生が効果的な学びと感じた実習場面に関する調査

○安永 千秋、勝野 久美子
社会医療法人春回会 長崎北病院

**P-11-7 介護老人保健施設実習における実習態度、実習環境、実習成果の施設間の差異
－学生の自己評価の分析より－**

○富澤 栄子
四国大学 看護学部

継続教育 2

10:30-11:30 第 13 会場 [宴会場さくら]

座長：阿部 さとみ (公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育制度再構築準備室)

P-12-1 教育指導者の臨床学習環境デザインに関わる能力開発への取り組み

○北島 洋子¹、細田 泰子²、長野 弥生³、片山 由加里⁴、土肥 美子⁵、根岸 まゆみ⁶
¹奈良学園大学保健医療学部 看護学科 ²大阪府立大学大学院 看護学研究科
³大阪府立大学大学院看護学研究科 博士後期課程 ⁴同志社女子大学 看護学部
⁵大阪医科大学 看護学部 ⁶静岡県立大学 看護学部

P-12-2 リフレクティブな対話を促進するグループリフレクションにおけるファシリテートの要素

○福田 美和子¹、本田 多美枝²、岡部 春香³、明神 哲也¹、坂本 なほ子⁴
¹東京慈恵会医科大学医学部 看護学科 ²日本赤十字九州国際看護大学 ³東海大学医学部 看護学科
⁴東邦大学 看護学部

P-12-3 臨床看護師の成長に関する概念分析

○新 裕紀子¹、中尾 久子²
¹久留米大学医学部 看護学科 ²九州大学大学院医学研究院保健学部門 看護学分野

P-12-4 看護学部および外国語学部 (日本語教員課程) の学生の協働による防災訓練プログラムの実施と評価

○河村 諒¹、板津 良¹、宮谷 敦美²、東 弘子²、坂本 真理子¹
¹愛知医科大学 看護学部 ²愛知県立大学 外国語学部

P-12-5 認定看護師・専門看護師におけるがん患者の就労支援に関する教育状況

○山崎 恭子、山岸 貴子
帝京大学医療技術学部 看護学科

P-12-6 日本の看護系大学における外国人留学生入試制度の現状

○鈴木 ひとみ、那須 潤子、西田 直子
京都先端科学大学健康医療学部 看護学科

P-12-7 看護職者のレジリエンスを構成する因子と関連要因の文献検討

○山本 さやか¹、上田 伊佐子²、森田 敏子²
¹徳島文理大学大学院看護学研究科 博士前期課程 ²徳島文理大学大学院 看護学研究科

座長：良村 貞子 (北海道大学)

P-13-1 PNSの自己評価と、協同で作業をする認識との関連

○柴 裕子

総合病院 中津川市民病院

P-13-2 新人看護師シャドーイングによる臨床適応支援の検討 ～社会人基礎力評価の活用～

○市田 育子

地方独立行政法人京都市立病院機構 京都市立病院

P-13-3 新人看護師の看護援助における“今困っていること”の変化

○山口 みのり

静岡県立大学 看護学部

P-13-4 A病院における新人看護師に対する腰痛予防教育の有効性

○千田 美紀子¹、伊丹 君和¹、米田 照美¹、馬場 さゆり²

¹滋賀県立大学 人間看護学部 ²彦根市立病院 看護部

P-13-5 新卒看護師の職務上の困難な出来事の乗り越え

○村田 尚恵¹、分島 るり子²

¹佐賀大学医学部 看護学科 ²東京医療学院大学

P-13-6 未就学児を持つ看護系大学女性教員が仕事と育児の両立において大切にしていること・工夫していること

○今井 淳子

東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部

P-13-7 結婚・妊娠・出産を経てキャリア継続している看護職の体験

○梶谷 麻由子

島根県立大学看護栄養学部 看護学科

座長：三木 明子 (関西医科大学 看護学部・看護学研究科)

P-14-1 米国における看護教員の授業力向上の取り組み

○池内 里美¹、合田 友美²、木原 俊之³、西田 好江⁴

¹金沢医科大学 看護学部 ²宝塚大学 看護学部 ³大阪教育大学 連合教職員大学院

⁴泉佐野泉南医師会看護専門学校

P-14-2 ティーチング・スクエアによる授業参観の成果と課題

○橋本 亜弓、白井 裕子、大谷 恵、伊藤 真由美、坂本 真理子

愛知医科大学 看護学部

- P-14-3 医療安全教育を担当する看護教員の教育実践における困難と工夫の様相**
 ○衣川 さえ子¹、岩本 郁子¹、竹中 泉²
¹東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 看護学科 ²オフィス タケナカ
- P-14-4 2年課程の看護教員の職業的アイデンティティ尺度の開発**
 ○小川 美恵¹、上田 伊佐子²、森田 敏子²
¹徳島文理大学大学院看護学研究科 博士前期課程 ²徳島文理大学大学院 看護学研究科
- P-14-5 臨地実習における看護教員自身のリフレクションの気づきに関する文献検討**
 ○小林 明美¹、梶井 文子²
¹北海道立旭川高等看護学院 ²東京慈恵医科大学医学部 看護学科
- P-14-6 新人看護教員の臨地実習における教授活動の悩みと支援に関する文献検討**
 ○中村 健太郎¹、長家 智子²、古島 智恵²
¹佐賀大学大学院医学系研究科 修士課程 ²佐賀大学医学部 看護学科
- P-14-7 看護教員のストレス要因に関する文献検討**
 ○道廣 陽介、細川 つや子
 姫路大学大学院 看護学研究科

技術教育

13:10-14:10 第13会場 [宴会場さくら]

座長：渡邊 順子 (静岡県立大学 看護学研究科)

- P-15-1 履物の選択・履き方・歩行に関する研究の動向**
 ○佐々木 千佳¹、阿久澤 智恵子⁵、小林 由起子²、斉藤 史子¹、今野 あかね³、鈴木 智子⁴、松本 里加⁶、千葉 今日子²、富田 幸江⁷
¹福島県立医科大学看護学部 療養支援看護学部門 ²埼玉医科大学保健医療学部 看護学科
³目白大学看護学部 看護学科 ⁴創価大学 看護学部 ⁵山梨大学大学院総合研究部 医学域 看護学系
⁶国際医療福祉大学 ⁷松蔭大学
- P-15-2 ケア提供者の気持ちの変化から考察するマッサージ実践の継続を阻害する要因**
 ○新関 幸子¹、大野 夏代²、山本 勝則¹
¹天使大学看護栄養学部 看護学科 ²札幌市立大学 看護学部
- P-15-3 e-learningを用いた基礎看護技術の学習支援に関する一考察
 –ベッドメイキングの単元に着目して–**
 ○小川 明佳、大谷 則子
 和洋女子大学看護学部 看護学科
- P-15-4 授業時間外における看護技術学習の支援を目的とした自己調整学習支援システムの
 評価**
 ○徳永 なみじ¹、相原 ひろみ²、野本 百合子¹、金澤 知典¹、佐川 輝高³
¹愛媛県立医療技術大学保健科学部 看護学科 ²大阪府立大学看護学研究科 生活支援看護学領域
³愛媛県立医療技術大学保健科学部 臨床検査学科
- P-15-5 フィジカルアセスメント授業の使用教材に関する研究**
 ○須藤 みつ子¹、平川 美和子²
¹介護老人保健施設ヴィラ弘前 ²弘前医療福祉大学保健学部 看護学科

P-15-6 看護師2年課程（通信制）入学要件短縮（就業年数10年から7年）に伴う技術教育の在り方の検討

○金川 治美¹、中野 順子¹、長尾 厚子²、高松 邦彦³

¹神戸常盤大学短期大学部 看護学科通信制課程 ²神戸常盤大学保健科学部 看護学科

³神戸常盤大学 こども教育学科

臨地実習3

13:10-14:10 第13会場 [宴会場さくら]

座長：森本 美智子（岡山大学大学院 保健学研究科）

P-16-1 統合看護実習教育における実態調査（第4報）

－担当教員が捉える統合看護実習での課題－

○三谷 理恵¹、關戸 啓子²、澁谷 幸³

¹兵庫医療大学 看護学部 ²京都府立医科大学医学部 看護学科 ³神戸市看護大学

P-16-2 統合看護実習教育における実態調査（第3報）－担当教員が捉える教育効果－

○關戸 啓子¹、三谷 理恵²、澁谷 幸³

¹京都府立医科大学医学部 看護学科 ²兵庫医療大学 看護学部 ³神戸市看護大学

P-16-3 看護学実習カンファレンスにおける研究の動向

－効果的な指導方法に焦点をあてた過去15年間の文献検討－

○渡邊 佳奈¹、山内 豊明²

¹足利大学 看護学部 ²放送大学大学院 文化科学研究科

P-16-4 実習指導教員の指導時困難状況の可視化

○平山 香代子、松丸 直美

亀田医療大学看護学部 看護学科

P-16-5 臨地実習指導者講習会（特定分野）プログラムの学習効果

○石川 倫子、丸岡 直子、林 静子

石川県立看護大学

P-16-6 実習指導看護師の目に映る看護学生の実習の仕方の変化

○菊池 麻由美¹、荒谷 美香²

¹東邦大学 看護学部 ²慈恵第三看護専門学校